

G116		環境政策総論	
英名科目名	Environmental Policy		
大学名	龍谷大学		
連絡先	教育学部 TEL：075-645-7891 FAX：075-643-5021		
担当教員	大島 堅一		
開講期間	2021年04月07日（水）～2021年07月21日（水） 1講時 09時15分～10時45分（毎週水曜日）		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	水曜日 1講時
単位数	2	履修年次	2年次以上
会場	深草学舎		
授業定員			
単位互換生定員	50	京カレッジ生定員	10
試験・評価方法	小テスト（60％）：小テストは平常点を兼ねる。 レポート（40％）：講義内容を踏まえた試験にか わるレポートを課す。 詳細は第1回目の講義で通知する。 manabaのコースニュースを第1回目の授業前に 必ず確認すること。第1回目からオンライン授業の 可能性もある。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	30,000円（単位互換履修生は不要）		
別途負担費用			
その他特記事項	<p>【会場】 龍谷大学深草学舎 第1回目の教室については別途「お知らせ」欄に 記載します。</p> <p>【授業時間外における予・復習等の指示】 ・詳細は授業内で説明・指示する。</p> <p>【履修上の注意・担当者からの一言】 1) 最新情勢を扱いますので、集中して受講して下 さい。 2) 特に、今年度はコロナウイルス感染防止のため 次の措置をとります。 発熱や風邪の症状がある人など、体調が悪い人 の出席は認めません。 基礎疾患のある人、免疫力が弱い人は、無理に 授業に出席しなくてかまいません。 、 の人には、事前または事後に届けをだし てください。 、 の人が不利にならないよう、授業内での 出席や、教室でしかできない課題などの配点につ いては適宜考慮します。 平常点については、 の人に不利にならない ように配慮します。</p> <p>【注意事項】 教室定員を超える申し込みがあった場合、オンラ イン授業または抽選を実施する可能性があります 。</p>		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【講義概要】 今日、環境問題は、地域的なものから地球規模のものまでの広がり をみせている。また時間的にも超長期の影響を及ぼすようになって きた。その中には、人類社会全体の存亡にかかわるものすらある。 これに対処し、問題の解決をはかるのが環境政策であり、人間にと って最も重要な政策の一つである。 この講義では、環境問題の広がりに応じて展開されてきた環境政策 の歴史、環境政策の基本原則、理論、環境政策手法について、いく つかの具体的環境問題を参照しつつ理解を進める。</p> <p>【講義方法】 ・レクチャー＋小テストを実施する。</p>			

<ul style="list-style-type: none"> ・manabaにより、講義資料の配付や小テスト等を行う。 ・映像資料は必要に応じて適宜利用する。 ・ゲスト講師を招聘することもある。 ・コロナウイルス感染拡大防止のため、適宜オンライン講義に振り替 えることがある。全てmanabaで連絡するので、必ず参照すること。 	
<p>【到達目標】 今日に生きる市民として、環境政策に関する基礎的基盤を形成する。 （1）環境問題の歴史、環境政策の発展について理解する。 （2）環境政策の基本的考え方、諸手段について理解する。</p>	
講義スケジュール	
第01回 ガイダンス ガイダンス、環境政策とは何か 第02回 環境・環境問題と環境政策 環境・環境問題と環境政策の関係 第03回 環境政策の手段 環境政策で用いる政策手段 第04回 公害問題と汚染制御（1） 四大公害問題を中心とした汚染問題とその対策 第05回 公害問題と汚染制御（2） 四大公害問題を中心とした汚染問題とその対策 第06回 廃棄物政策 現代の廃棄物問題とその対策 第07回 自然保護の課題と役割 自然破壊、自然保護システム 第08回 軍事と環境政策 軍事活動による環境問題への対処策 第09回 原子力発電事故 原子力発電による事故と対策の課題 第10回 再生可能エネルギー政策（1） 再生可能エネルギーをめぐる国と地域の政策 第11回 再生可能エネルギー政策（2） 再生可能エネルギーをめぐる国と地域の政策 第12回 気候変動政策（1） 気候変動政策 第13回 気候変動政策（2） 気候変動政策 第14回 国際的環境政策と持続可能な発展 持続可能な発展の概念と政策 第15回 講義の総括 まとめ	
教科書	
参考書	除本理史・大島堅一・上園昌武 『環境の政治経済学』（ミネルヴァ書房）